

ごみ処理施設及び最終処分場の八重瀬町
具志頭地区への建設断念について

令和元年8月にごみ処理施設及び最終処分場の候補地として八重瀬町具志頭地区に決定し、ごみ処理施設と最終処分場を同敷地内に建設することによりごみ処理の効率化が図れることや八重瀬町の長年の行政課題である養豚施設の悪臭問題の解決等の観点から最適な候補地として考えて取り組んで参りました。

しかし、養豚施設の移転費用が高額であったことから畜産振興に関する補助金等を模索するなど努力を重ねてきましたが、活用できる補助メニューがなく、構成市町においても移転費用を負担することが困難であること、また、養豚施設の移転先に係る地域合意形成や環境影響評価手続きに時間を要することなどから八重瀬町具志頭地区での計画を5月11日の3市3町理事協議会において断念することとなりました。

これまで、4年余の期間を要し断念に至ったことにつきましては、重く受け止めているところであります。また、当組合及び構成市町としましては、住民の生活に直結する問題でありますので、今後の事業推進について、いち早く新たな候補地を選定していくことで責任を果たしていきたいと考えております。地域住民の皆様にご多大なご迷惑とご心配をお掛けしたことに對し、深くお詫び申し上げます。

令和5年6月
南部広域行政組合